

第4回伊達市公立高等学校あり方検討委員会

会 議 録

伊達市教育委員会

様式第2号 (第3条関係)

審議会会議録

会議名称	第4回伊達市公立高等学校あり方検討委員会		
議 題	(1) 今後の伊達市公立高等学校のあり方に関する意見書 (案)		
開催日時	平成30年11月20日 (火) 18時30分～19時15分		
場 所	伊達市市民活動センター多目的室1・2・3		
出席委員	葛西正敏 委員、木谷明実 委員、桑井美彦 委員、肥吾信吾 委員、 小嶋義勝 委員、小林浩路 委員、佐藤研一 委員、鈴木敏則 委員、 根子ももこ 委員、馬場一憲 委員、万代淳 委員、三好和美 委員、 山木広幸 委員、山崎誠 委員、吉川修一 委員、渡邊源之 委員 (計16名)		
	所管部課名	教育部学校教育課	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	0人
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	

【会議の概要】

1. 開会 (事務局：教育部長)
2. 委員長挨拶
3. 議題
(1) 今後の伊達市公立高等学校のあり方に関する意見書 (案)
事務局より説明

原案のとおり可決

【学校現場への要望】

- 成績や素行態度のよしあしだけで、生徒の選択の機会を与えずに授業や進路を機械的に決定してしまうようなことの無いようにしてほしい。
- 発達障害の子どもたちなど精神面で悩んでいる子どもたちへの手厚い指導等をしていただきたい。
- 制服を検討する際、性同一性障害などマイノリティに配慮して検討を進めてもらいたい。

【その他】

- この意見書は新しい学校にどの程度反映されるのか。
- この意見書を受けて、今後は道教委に対して伊達市としての意見や要望をまとめ、充実した教育環境を整備するよう要望するが、全体としてどの程度反映するかは道教委が決定することなので、見当がつかない。

【まとめ】

- 意見書（案）について了承いただけたので、この（案）を最終とし、軽微な修正などを加え、委員長と協議のうえ意見書を完成させる。
- 完成した意見書は各委員へ送付する。
- 近日中に意見書を委員長と副委員長から教育長に手渡ししていただく。
- 今後、意見書の提出をうけて、総合教育会議を開催し、伊達市の意見や要望をまとめ、当委員会で検討した内容等を市議会へ報告し、その後道教委へ要望をしていくことになる。

4. 閉会